

# 図書館からのお知らせ

～ 今日のおすすめ本 ～

## 「百貨の魔法」

村山 早紀・作

### 【内容紹介】

時代に抗えず、閉店の噂が飛び交う星野百貨店。店を守ろうとする店員たちと創業者の一族らが、それぞれの立場で街の人びとに愛されてきたデパートを守ろうと、今日も売り場に立ちつづける――。百貨店で働く人たちと館内に住むと噂される「白い猫」が織りなす、魔法のような物語！



## 和紙の里コーナー

遊芸窯……………5月4日まで

絵画展（中島氏・河野氏）

……………5月7日まで

奥村ファッション……………5日～11日

シバタホーム……………12日・13日

和紙の里文化フェスティバル……………19日・20日

絵画展（増田氏）……………21日～28日

奥村ファッション……………22日～6月3日

東秩父村和紙の里 ☎82-1468

## みどりの杜俳句会

文

芸

- |                           |  |
|---------------------------|--|
| 庭に出で桜の下に歌ひけり<br>高橋 きみ     | 草の中ふくらみ始め落のたう<br>西 つる                    |
| 山里の花仰ぎ見る静けさよ<br>佐山けさ子     | 落のたう摘まれずにあり分れ道<br>梅澤さくえ                  |
| 種芋の芽を見二つに切りにつけり<br>富田 とり  | 畦道の日ざし柔らか落のたう<br>松本 孚子                   |
| 春風にさそはれランドゴルフかな<br>安田 久子  | 落のたう田んぼの土手の日溜りに<br>落合 七郎                 |
| 山裾の片栗の花雨に濡れ<br>河西カナメ      | 茅葺き屋炉煙りの中雛飾る<br>野口利江子                    |
| 雛まつりはり絵のぼんぼり明るかり<br>鈴木 啓子 | 水温み槽のめだかの動きだす<br>小宮 勉                    |
| 福寿草朝日にひらき始めけり<br>飯野 トヨ    | 春雨の中犬連れて近道す<br>関口 真吾                     |
| 山崖に椿一輪真つ紅かな<br>田村 好子      | 進学す娘の部屋や整理済む<br>高野 利雄                    |
| 日記書く机代りや春炬燵<br>馬場 芳       | 冬大根細切りにして天日干し<br>千野さき子                   |
| 雨上がりうす雲の中月おぼろ<br>飯野はつ志    | 福寿草いつもの場所に芽のきざす<br>岡部富美子                 |
| 庭の梅隙なく聞き雀来る<br>杉田 静枝      | 削り花薄くねだれて真白かり<br>土屋 厚子                   |
| 山畑の種詩く頃やうす曇り<br>高橋 ツ子     | 和紙の里旧家雛の飾りあり<br>初雁 功子                    |
|                           | 鳥曇り引込線へ貨車動く<br>山田 美子                     |
|                           | 美しく逝きたる女の名残り献花<br>カサブランカの香に浸り住む<br>渡辺美枝子 |
|                           | 窓の外餌台に頬白の番来て<br>夫撒く粟をしきりにつつく<br>坂本 美江    |
|                           | 一陣の風に帯なす桜花<br>番の燕軒の巣に着く<br>白石 礼子         |
|                           | 見晴かす放映さるる和紙の里<br>とろける思いの仕合せを過ぐ<br>白石 礼子  |
|                           | 一日終え炬燵に見上ぐ山頂の<br>夕日に煌く無線塔の美<br>渡邊阿里子     |

